

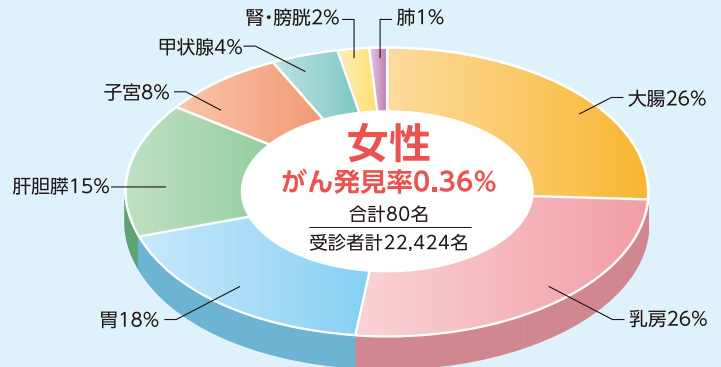
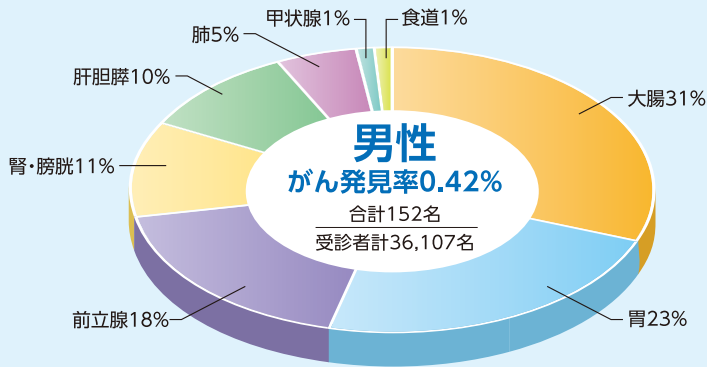
# 確かな安心のために

当会は「ワンランク上の確かな安心をお届けする」ことを品質目標に掲げています。  
 しっかりとした数値データから得られる「確かな安心」をご覧ください。

## 当会ドックのがん発見率

精密検査の結果をフォローして、その数値を公表しています。

全国平均との比較：当会実績 **「0.396%」**、全国平均 **「0.276%」**



当会：平成28年度 当会人間ドック実績（平成29年12月末時点） 全国平均：日本人間ドック学会「人間ドックの現況2015」

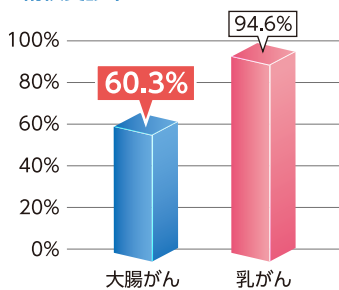
## 大腸がんと乳がんの現状

把握した数値から、さらに「がん発見率」を高めるための取り組みを進めています。

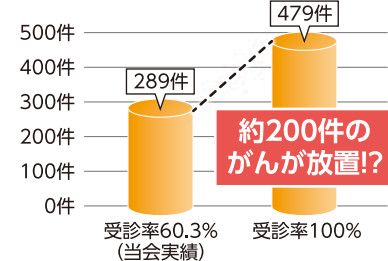
### 大腸がん

精検受診率が上がれば、見つかる「がん」がもっと増える可能性があります。

#### ■精検受診率



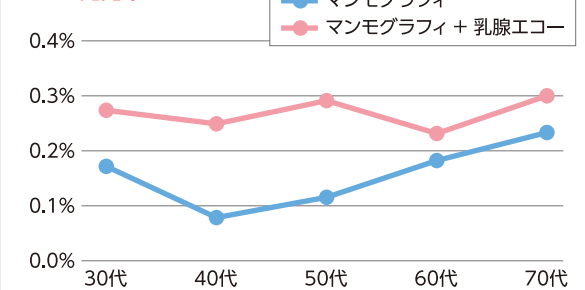
#### ■受診率アップにより発見できるがんの予想数



### 乳がん

乳腺超音波検査を併用した場合、高いがん発見率を示しました。

#### ■がん発見率



当会人間ドック平成25～28年度の4年間集計（平成29年12月末時点）

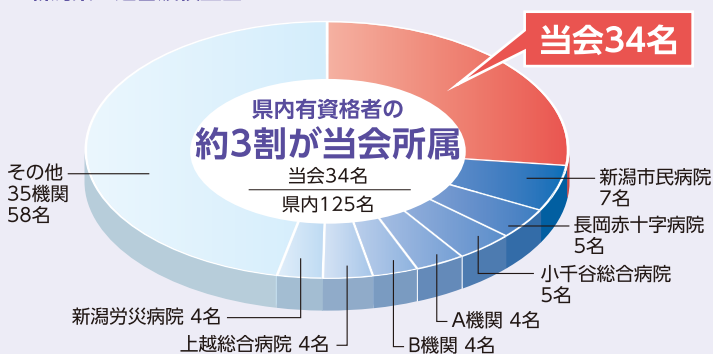
## スタッフの専門性

高い発見率を支える「見つける技術」の育成を推進しています。

超音波検査において、小さながんを発見するには、技師の高い技量が求められます。

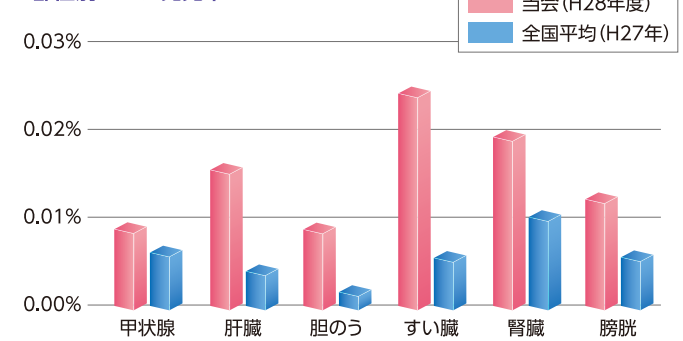
当会は、超音波検査唯一の資格である超音波検査士の育成に力を注いでいます。その成果が、全国平均と比較して高い発見率に表れています。

#### ■新潟県の超音波検査士



【参考】日本超音波医学会HP（平成30年4月時点）

#### ■部位別のがん発見率



【参考】日本人間ドック学会「人間ドックの現況2015」